

ビギニングアイドル シナリオ 「ハロウィントリックナイト」

●シナリオスペック

- ・PC 人数:3~4 人
- ・アイドルランク:アイドル候補
- ・プレイ時間:2~3 時間
- ・ワールドセッティング:ハロウィンナイト
- ・ライブ会場:晴御橋教会(はるみばしきょうかい)
- ・キーパーソン:牧師 北条御織(ほうじょうみおり)
- 判断基準:ファン 15 人獲得
- 指定能力値:【ビジュアル】
- 説得値:10
- ・目標動員数:100(プレイヤーが3 人の場合は 80)
- ・意地ルール:あり

●NPC

牧師 北条御織(ほうじょうみおり)
30 代前半のような風貌、長身にベリーショート、
たれ目に眼鏡のおっとりとした男性。
人が訪れなくなった教会の未来を憂いている。

●スタート時点での PC たち

ようやくアイドルとしてのスタートをきったばかり。
知名度はまだありません。

●オープニングフェイズ

10 月になり、街もハロウィンのディスプレイで彩られています。
そんな中、プロダクションにとある教会の牧師から依頼が届きました。
「かつて信心深い人々が訪れたこの美しい教会も、すっかり寂れてしまいました。この伝統ある教会に、活気を取り戻せないでしょうか」
依頼を受けることにした一同は、車のナビにも出ないような獣道をゆき、ようやく教会を見つけます。
街のはずれにひっそりと建つ、古びた大きな礼拝堂は、荘厳な美しさと今にもなにか出そうな恐ろしさを同時に秘めています。
いつのまにか夜を迎えた空はすっかり暗くなり、コウモリが飛び去るのが見えました。

※教会へ入りましょう。誰が扉をあけるか？⇒なくてもいいです
ぎぎぎ、と音をたてて扉を開くと、中は真っ暗です。
わずかな月光に照らされ、壁にかかったアンティークのランタンが見えます。
たまたま持っていたマッチがあり、火をともしれば使えそうです。
・暗闇を進みランタンに灯をともしせるか？「胆力」で判定。
→ランタンに火が点る、もしくは全員が判定に失敗すると、奥から扉の開く音と共に明かりが点ります。
コツ、コツ、と靴音が近づき、長身にメガネの牧師が姿を現しました。

牧師「はじめまして。皆様、ようこそいらっしゃいました。この度は願いをお聞き入れくださり、ありがとうございます。さあ、中へどうぞ」
薄暗い廊下を歩き奥の扉を開けると、スタンドグラスと大きなパイプオルガンのある礼拝堂が一同を迎えました。
広い部屋は古びて薄く埃が積もっていますが、大切にされていた形跡がみられます。
「改めまして、私が教会を管理しております、北条御織(ほうじょう・みおり)」と申します。皆様の活躍を噂に聞き、是非とも力

をお借りしたいと思いたちました。皆様のお名前を伺っても宜しいでしょうか」

・PL は順番に挨拶を。

名前、年齢、志望動機を聞いたあと、一芸突破を行います。
メンタル 1D6 減少 →個性特技と目標値で 2D6 判定
→成功なら 1D6 ファンが増える

御織はにこにこしながら控えめに拍手をします。
「ありがとうございます。ハロウィン当日は皆様に歌とダンス、それから演劇を披露して頂きたいのです。演技の経験はございますか？」

・PL の意見を聞き、話を続けます。

「心配はなさそうですね。(or 少し心配ですが、)それでは明日から、どうぞよろしく願いいたします」

●ドラマフェイズ

一同は翌日から仕事を始めます。
おのおの仕事表を振り、判定を行います。
→成功なら 4D6 ファンが増える

★ハロウィン仕事表

- 11 オフ
- 12 お菓子配り《気配り 才能/9》
- 13 おばけアクセサリーの PR《おしやれ 趣味/5》
- 14 ダンスでアピール《元気 キャラ/8》
- 15 教会での撮影《ミステリアス キャラ/3》
- 16 英語のナレーション収録《海外 出身/12》
- 22 オフ
- 23 衣装モデル《180 身長/12》
- 24 カボチャランタン作り《ポップ 属性/9》
- 25 ハロウィンソング収録《異国文化 才能/2》
- 26 ゆるキャラきぐるみで PR《141 身長/5》
- 33 オフ
- 34 ローカルラジオに出演《物腰丁寧 キャラ/10》
- 35 ハロウィンのポスター作り《集中力 才能/4》
- 36 アカペラで公園ライブ《音楽 趣味/11》
- 44 オフ
- 45 子供にイベント PR《元気 キャラ/8》
- 46 ミニコミ紙のインタビュー《趣味空白 趣味/7》
- 55 オフ
- 56 セクシーな仮装グラビア撮影《セクシー 属性/4》
- 66 オフ

1 フェイズを終えたとき昼の教会へ行くか選択することができます。
御織は不在ですが、教会を探索することが出来ます。
短い廊下の突き当たりに礼拝堂があり、大きなスタンドグラス、パイプオルガンがあります。
さらに礼拝堂の奥の扉から、住居スペースに繋がっています。
扉は開きません。

2 フェイズを終え夜の教会へ戻ると、御織が紅茶と焼きたてのエッグタルトを用意してくれます。
「今晚は。遅くまでお疲れさまでございます。皆様の活躍、拝見いたしました。さすが、素晴らしい」
※お菓子で元気を取り戻しました。必要であればメンタルを 1D6 回復します。
「街もハロウィンで賑わっていますね。当日はお客様も、仮装

をして遊びに来られるとの事です。楽しみです
御織はにこにこ話しています。ハロウィンがとても楽しみです
ようです。

「私は、この教会が大好きなのです。この場所がなくなってしまつたら、私は帰る場所を失ってしまいます。どうか皆様、頼りにしております」

御織は深々とお礼をしました。

「それでは今宵はここで。皆様、よい夢を」

●作詞シーン

翌日、一同は牧師に指定された時間に教会に赴きます。

「皆様、ありがとうございます。おかげでこちらも準備も整いました。最後のリハーサルは、私も同席させてください」

「不躰だとは思いますが、ひとつだけ私のお願いを聞いて下さい」

「このオルガンに、歌わせてあげたいのです。彼の音色はきっと皆様の美しい姿をより輝かせ、その声を響かせることができます」

新曲は完成していますが、歌詞はまだできていません。パイプオルガンの音を聞きながら、最後の歌詞を考えましょう。

御織がオルガンを弾きはじめます。オルガンの音は荘厳で、一同の胸をびりびりと震わせます。この音に負けないようなパフォーマンスを見せなければなりません。

「さあ、皆様。一緒に歌いましょう！」

・《ファンを15人獲得した》PCは判定を行います。

NPCの説得値は10です。

→【ビジュアル】の数だけダイスを振り、パフォーマンスを順番に行います。

→理解度が一点でもあればシンフォニーが可能です。

→一人でも10点を越えた場合、作詞を行います。

(判定に成功したキャラクターのイメージに合った曲調を、PLに伝えてください)

→成功したPCの数だけ、作詞表を振る。

★ハロウィン作詞表

1 トリックオア／トリート : この演目のPPが5点減少

2 キャンディ／お菓子 : メンタルが1D6点回復

3 いたずら／サプライズ : この演目の間、パフォーマンス値が1点アップ

4 ミステリー／ゴースト : この演目の間、シンフォニーを行った時サイコロ1つの出目を4に変更できる

5 今夜／ハロウィン : この演目の間、全員の判定の達成値が+1

6 ドレス／魔法 : ファン人数を2D6追加で得る

「ありがとう。私もあなたの方のファンになりました」

→すべてのPCはファンがひとり増加します。

「ライブ本番、楽しみにしております。共に夢の時間を奏でましょう」

「それでは今宵はお別れです。おやすみなさいませ」

→ライブフェイズへ。

・誰も成功しなかった場合、オリジナル曲は完成しません。
「難しいですね。やはり、既存の曲のほうがよろしいのでしょうか」

→そのままライブフェイズへ。

●ライブフェイズ

→衣装を決めます。今回はハロウィンマジックの仮装衣装です。

★ハロウィン仮装表 ※必要に応じて使ってください

1 オオカミ/黒猫

2 魔女/魔法使い

3 悪魔/エクソシスト

4 フランケン/ゾンビ

5 かぼちゃ/おぼけ

6 ドラキュラ/コウモリ

→ここでセトリストをPLに提示します。

※女子アイドルの場合は王子⇒王女に変えてください

1: 開幕【PCの持ち歌】・ハロウィンMIX

《笑顔/才能7》Vo

2: 寸劇・起「悪魔の国の王子」

《ミステリアス/キャラ2》Vi

3: 寸劇・承「人間と悪魔のパティー」

《ダーク/属性2》Fi

○幕間

4: 寸劇・転「ゴーストダンス」

《ダンス/趣味9》Fi

5: 寸劇・結「さよならハロウィンナイト」

《演技力/才能12》Vi

6: フィナーレ【新曲のタイトル/ハロウィンカバーソング】

《音楽/趣味11》Vo

時刻は夕方。着替えを終えた面々に、御織が話しかけます。
「やあやあ、仮装したお客様も大勢いらしてますね。これはこれは、おぼけがたくさんだ。壮観、壮観」
「これだけ沢山仮装された方がいたら、本物の悪魔が混じっていてもわからないかもしれませんね」

劇は、悪魔の国から来た王子がハロウィンで仮装する人間に紛れて、人間と仲良くなっていくというストーリーです
1D100を振って数値の大きい順に上から配役を決めていきます

各役割の立ち位置だけざっくりと決まっているので、あとは自由にRPをお願いします！

魔界第五王子(王女): 人間の文化が大好き。友好的

王子の従者: 王子の付き人。中立。

人間の子/明るい: 物怖じしない。友好的

人間の子/まじめ: 悪魔は怖いものだと思っている。

(神父: 一般的な人間。ナレーション兼役) GMのPC、もしくは御織が演じます

●前半

準備を終えたら、いよいよライブです。

→前半は2D6のプレッシャーを受けます。

→出演しないPCは演目ごとに1D6のメンタルを回復します。

→開幕と終幕は全員参加です。

起「悪魔の国の王子」《ミステリアス/キャラ2》Vi

『今日はハロウィン。あちら側とこちら側を繋ぐ扉が、一年に一度だけ開く日です。悪魔の国の王子様は、今年も人間の国に遊びにやってきました。』

『王子様は、にぎやかな人間の町が大好きなのです。』

承「人間と悪魔のパーティー」《ダーク/属性 2》Fi

『王子と仲良くなった【人間A】と【人間B】は、パーティー会場の街外れの教会へ、王子を案内しました。』

『そうしてパーティーを楽しむ面々の前に、神父がやってきました。』

「みなさま、ごきげんよう。……おや？その方々は、まさか……」

『王子は神父に正体を見破られ、非難されてしまいます。』

「なんということだ…おのれ、悪魔め！ 人々を惑わし、悪の道に引き込もうとするのかっ！」

王子は人間とは争いたくありません。敵意がないことを神父に一生懸命伝えます。

「では見せてみなさい。悪魔が人々に、危害を成さぬと云う事を！」

緊迫した空気の中、照明がフェイドアウトします。ここで休憩を挟んで、舞台は後半に続きます。

●幕間

→全員のメンタルが 1D6 回復。

→P はいずれかを選びます。

「信頼:ランダムに選んだ特技で判定、成功した PC のメンタル 6 点回復」

「回想:ランダムに選んだ特技で判定、成功した PC の【理解度】のチェックを1つ選びはざします」

「祈る:好きな特技で判定し、成功した場合 P の変調を回復します」

●後半

→後半は 4D6 のプレッシャーを受けます。

→出演しない PC は演目ごとに 1D6 のメンタルを回復します。

転・「ゴーストダンス」《ダンス/趣味 9》Fi

『王子は、敵意がないことを証明するために、人間たちとダンスをしてみせることになりました。』

『元気いっぱい踊ってみせる王子の姿をみて、神父は心を動かされます。』

『音楽を楽しみたい気持ちは、悪魔も人間と同じなのです。』

結「さよならハロウィンナイト」《演技力/才能 12》Vi

『王子たちの素晴らしい(or 拙くも気持ちのこもった)ダンスに、神父や人々は心を打たれました。』

「人の子であろうと悪魔であろうと、音楽を愛する心は同じ。一緒に手をとって、約束しましょう。また来年、この教会で会おう」

フィナーレ【新曲／カバーソング】《音楽/趣味 11》Vo

最後は新曲でフィナーレです！

御織の奏でるオルガンのイントロに合わせ、照明が変わります。曲名をコールしてもらい曲効果を発揮します。

すべての演目を終え、拍手に包まれながら一同はステージをあとにします。

着替えを終え戻ると、からっぽの薄暗い礼拝堂に御織がぼつんと立ち尽くしていました。

「皆様、最高の魔法をありがとう。素敵な思い出が、またひとつ増えました」

・PL の反応を伺い、会話を続けます。

「願わくばこの教会が愛され、大切にしてもらえますように。私も友との約束を、守れそうです」

「また来年、逢えたら良いですね。トリックオアトリート！」

御織がそう言うなり、教会の明かりがぶつりと消えました。停電です。

持っていたスマートフォンの心許ない灯りがあたりを照らした時、御織は消えていました。

一同はとぼとぼと教会の外に出ます。

「あんたら、こんなところでなにやってんだい」

作業服を来たおじさんが小走りでかけよってきます。地元の人のようです。

「この教会はずいぶん前に管理を放棄された廃墟だよ。神父は亡くなったんだ」

「出るって噂だ、こんな夜まで肝試しでもしてたのかい」

「あんたら、狐にでもつまれたんじゃないのか」

一同は御織の最後の言葉を、演劇の脚本を思い出します。

それでもアイドルたちの経験、集まったファン、ハロウィンライブは、まぎれもない真実でした。

きっとそれは、ハロウィンの魔法だったのでしょう。

●リザルトフェイズ

・ファンが一番多い

・メンタルが一番多い

・スペシャルを起こした PC

・ファンブル

・ミラクル・ミラクルシンクロ

・パーフェクトミラクル

それぞれ 1D6 を振ります

・大成功をした場合

大注目をあつめ、製菓メーカーから CM のオファーが来ました。先は明るいようです。

また教会の存在が見直され、今後教会を舞台にしたドラマが作成されるとのこと。メンバーも、エキストラと呼ばれています。

ほどなくしてプロダクションに一通の手紙が届きました。流暢な字でこう描かれています。

「皆様、楽しいハロウィンの夜を有難うございました。最高のひと時を過ごすことができました。

これだから、人間の世界は面白い。私の国にもアイドルがいたらよろしいのに。お気づきでしょう、あの演劇は、神父と約束した私自身の物語です。

あなた方に演じていただけて、本当に良かった。また来年、お会いできることを願って。魔界第五王子ミアリア、こと北条御織」

・成功

メンバーは今回の件で注目をあつめ、ラジオやテレビの小さな仕事が増えました。

地味ながらも着実に一步前進できました。

また教会の存在が見直され、今後も使われるとのこと。

一同は御織の言葉を思い出します。あの演劇は、彼自身のことだったのかもしれませんが。

来年もハロウィンの夜に、御織と会えるかもしれません。

・失敗

教会は、幽霊の出る心霊スポットとして注目されてしまいました。本意ではなかったものの、注目されたことには間違いのないため、教会の取り壊しは見送られました。

来年もハロウィンの夜に、御織と会えるかもしれません。

セッション初出:2015/09/25

シナリオ作成:なつ (@natsu_cs620g)

NPC キーパーソン 北条御織(年齢不詳)

晴御橋教会をひとりで切り盛りする牧師。182cm

身体的特徴は手足が長い(長身)、ファッション特徴はメガネ。

好きなものは伝統、嫌いなものは暴力。

能力値はクール/異国文化/ミステリアス/オカルト/海外。

個性特技はミステリアス。

ボイス特化で、背景は「友との約束」。

かつて本物の管理人であった神父と、

長い長い間教会を守っていく約束をしていた。

自称「魔界第五王子」だが、それが真実か否かは

謎に包まれている。

ピアノとチェロの演奏が可能で、実はかなりの美声。

